



2022年7月12日

報道関係各位

大手町・丸の内・有楽町夏祭り 2022 実行委員会
三菱地所株式会社

「大手町・丸の内・有楽町 夏祭り 2022」

大丸有地区夏の風物詩が復活！約5mの祭^{まつり}櫓^{やぐら}が登場し“盆踊り”と“打ち水”で夏の情景をお届け！

「丸の内 de 打ち水」 / 「東京丸の内盆踊り」開催

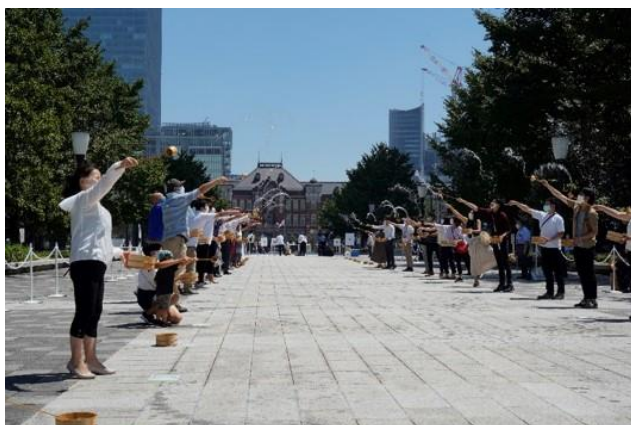
開催日時：7月29日（金） 17:00～20:00、開催場所：行幸通り

大手町・丸の内・有楽町夏祭り 2022 実行委員会と三菱地所株式会社は、大手町・丸の内・有楽町（以下、大丸有）地区にて夏の恒例イベント「大手町・丸の内・有楽町 夏祭り 2022」を2022年7月29日（金）に開催します。

2年ぶりの開催となる「丸の内 de 打ち水」では、1度に打ち水に参加できる人数を最大50名に限定し、参加者同士の間隔を約2m確保するなど、新型コロナウイルス感染症対策を講じたスタイルで実施予定であり、猛暑が予想される今夏に、環境に配慮した昔ながらの方法で、大丸有地区の就業者や来街者の方々に涼を感じていただけます。

さらに、高さ約5mの祭^{まつり}櫓^{やぐら}が行幸通りに登場する「東京丸の内盆踊り」も3年ぶりに開催します。「丸の内音頭」や「東京音頭」などお馴染みの楽曲でどなたでもご自由に盆踊りにご参加いただけるほか、今年はDJによるステージも初開催。都会の夏をパワフルに彩るお馴染みの夏うたで会場を盛り上げます。他にも、大丸有地区の人気飲食店による屋台も出店し、かき氷や綿あめ等、お祭りならではの限定メニューもお楽しみいただけます。

本イベントの実施を通して、「環境配慮型まちづくり」のコンセプトのもと、大丸有地区の各企業や就業者、来街者の方々に日本の“夏の和の文化”や“涼”を身近に感じていただける機会の提供を行い、本イベントが参加者にとって環境保護の共通意識を持てる「結びつきの場」となることを目指します。



▲「丸の内 de 打ち水」過去開催時の様子



▲「東京丸の内盆踊り」会場イメージ

<本件に関する一般の方のお問い合わせ先>

丸の内コールセンター TEL：03-5218-5100（11:00～21:00）

※但し、日曜・祝日は20:00まで（連休の場合は最終日のみ20:00まで）

「大手町・丸の内・有楽町 夏祭り 2022」開催概要

開催日時：2022年7月29日（金）※雨天中止

「丸の内 de 打ち水」17:00～19:00／「東京丸の内盆踊り」17:30～20:00

会場：行幸通り

主催：大手町・丸の内・有楽町夏祭り 2022 実行委員会

（構成団体：一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会/一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会/
NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会/一般社団法人 大手町歩道マネジメント/三菱地所株式会社/環境省/東京都/千代田区）

協力：大丸有エコ結び実行委員会/丸の内商店会/株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ
大丸有 SDGs ACT5 実行委員会

協賛：三菱地所株式会社/東京ガス株式会社/株式会社大林組/清水建設株式会社/大成建設株式会社
株式会社東京国際フォーラム/戸田建設株式会社/三菱電機株式会社/株式会社竹中工務店
株式会社サンケイビル/鹿島建設株式会社/丸の内熱供給株式会社

■丸の内 de 打ち水

今年で 17 回目を迎える夏の風物詩「丸の内 de 打ち水」では、就業者や来街者の方々とともに打ち水を行います。使用する水は、大丸有地区内のビルから排出された中水を利用し、参加者の皆様に環境を意識いただく機会を提供します。新型コロナウイルス感染症対策のため、今年は 1 度に参加できる人数を最大 50 名までに限定し、参加者同士の間隔を約 2 m 確保しながら打ち水を行い、日本古来の涼をお楽しみいただけます。また、今年は大丸有エリアを起点に SDGs 達成に向けた多種多様な活動を推進する「大丸有 SDGs ACT5」の活動の一環として、ACT5 メンバーポイントアプリへ登録いただき、打ち水へご参加いただくとポイントが付与され、貯まったポイントはエシカルな商品への交換や丸の内ポイントへの交換、その他 SDGs 貢献団体や活動への寄付などに利用できる取り組みも実施します。



▲「丸の内 de 打ち水」過去開催時の様子

開催日時：7月29日（金）17:00～19:00 ※雨天中止

会場：行幸通り（皇居側）

■東京丸の内盆踊り

高さ約 5 m の「まつりやぐら祭 櫓」が 1 日限定で行幸通りに登場し、ライトアップされた東京駅丸の内駅舎を眺めながら、盆踊りにご参加いただくことができます。また、大丸有地区に店舗を構える人気飲食店の屋台も登場し、かき氷や綿あめなどのメニューもお楽しみいただけます。さらに今年は DJ も登場し、世界的にも盛り上がりを見せる日本の「シティポップ」から、お馴染みの夏うたのパフォーマンスまで新旧様々な楽曲と共に、会場を盛り上げます。



▲「東京丸の内盆踊り」過去開催時の様子

○丸の内エリアのまちづくりコンセプト：「丸の内 Re デザイン」



三菱地所は、2020 年以降の丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ[※]」と位置付け、“人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台”を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース：https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf